

奈良市環境基本計画市民ワークショップ第1回分科会 会議録

<日 時> 平成22年11月11日（木）午後7時～午後9時

<場 所> 奈良市役所 中央棟6階 正庁

<プログラム>

1. 分科会進行説明
2. 分科会
 - (1) 自己紹介・自己PR・分科会に対する思いなど
 - (2) リーダー・サブリーダーの選出
 - (3) 問題点の抽出及び分類
3. その他
 - (1) 次回会議の案内
 - (2) 地球温暖化対策地域実行計画の策定について

<会議資料>

- ①【資料1】第1回分科会プログラム
- ②【資料2】第2回全体会議グループワークの分野別まとめ（参考）
- ③【資料3】KJ法マニュアル
- ④第1回分科会 ふりかえりシート
- ⑤分科会名簿（※事前配布）
- ⑥【参考資料】奈良市の環境 平成21年版（※事前配布）

<出席者>

【市民ワークショップ委員】出席27名（欠席6名）

池田敏泰、井上聆夫、井上雅由、岡本胤継、梶野博子、北端辰昭、河野元昭、小松弘子、島浩二、瀬林傳、田川嘉隆、日月英昭、鶴保謙四郎、中川徹、橋本光男、船本知子、三宅明代、横山亜希子、伊藤隆司、植本茂、中村真喜子、南垣内貞史、向出佳史、矢藤加寿子、石田美智男、岡野恵子、栗岡理子

【事務局】11名

環境政策課 高橋、桐山、新井、柴田、油谷、坂崎、村井、松本、南田、安宅、吉留

【コンサル】3名

株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所 大川、中村、本間

<傍聴者>

なし

<会議の概要>

1. 分科会進行説明

○前回まで欠席の井上雅由委員の自己紹介。

○司会（事務局 柴田）より、本日の分科会の流れ（自己紹介、リーダー等の選出、問題点の抽出）について説明。

2. 分科会

（1）自己紹介・自己PR・分科会に対する思いなど

（2）リーダー・サブリーダーの選出

（3）問題点の抽出及び分類

- ・5つの分科会（環境教育、自然・歴史、生活環境、都市環境、地球温暖化対策）に分かれて、60分間のワーキングを行った。
- ・各分科会で自己紹介（自己PRや分科会に対する思いなど）及びリーダー、サブリーダーの選出を行った後、各分科会における問題点の抽出及び分類作業。問題点の抽出については、ブレインストーミングで行った。
⇒各分科会で出た問題点については、<分科会の記録>を参照。
- ・リーダー、サブリーダーの選出については、分科会によって決まっていないところや暫定のところがあるため、次回に持ち越した。

【ブレインストーミング】

会議の参加メンバー各自が自由奔放にアイデアを出し合い、互いの発想の異質さを利用して、連想を行うことによって、さらに多数のアイデアを生み出そうという集団思考法・発想法のこと。

◆ブレインストーミングの4つのルール

- ①お互いの意見を批判しない
- ②質より量（あらゆるアイデアを出し合う。アイデアは多いほど良い。）
- ③自由に（恥ずかしいと思わずに自由に話す。奔放なアイデアを歓迎する。）
- ④改善・発展・結合（他人が話した内容に刺激を受けてアイデアを付け加える。）

3. その他

（1）次回会議の案内

事務局 村井より説明。

- ・ふりかえりシートは、11月18日（木）必着で事務局へ提出。
- ・次回の第2回分科会は、11月27日（土）午後7時から、市役所中央棟6階正庁にて行う。

（2）地球温暖化対策地域実行計画の策定について

事務局 柴田より説明。

- ・地球温暖化対策の推進に関する法律により、都道府県及び市町村は、京都議定書目標達成計画に即して、当該都道府県及び市町村の事務及び事業に関し、温室効果ガスの排出の削減並びに吸収作用の保全及び強化のための措置に関する計画（地方公共団体実行計画）の策定を義務付けられており、同法第20条の3第3項により、中核市である奈良市も対象となっている。
- ・計画策定にあたり、市民・事業者の意見を取り入れるため市民ワークショップを開催したい。参加・不参加の希望を配布済みの参加票に記入し退出時提出してもらうよう案内。
- ・第1回地域実行計画ワークショップは、11月19日（金）午後7時から、市役所北棟6階の第22会議室にて行う。